

# 平成 23 年度 水道分野における官民連携推進協議会 (第 3 回)

我が国の水道分野は、市民生活や産業活動等に欠くことのできない重要なインフラ施設です。

一方で、人口の減少や産業構造の変化等により、給水量の伸びが期待できないことや、事業に携わる職員の減少など、水道分野を取り巻く環境が年々厳しさを増す中で、これらの課題に対して、事業経営の効率化や広域化の推進など地域の実情に応じた形態により、運営基盤を強化することが不可欠となっております。

そこで、本協議会は、厚生労働省と経済産業省が連携し、水道事業者等と民間事業者とのマッチング促進を目的としたものです。

日 時：平成 23 年 12 月 13 日(火) 13:00～16:30

場 所：さいたま新都心合同庁舎 1 号館共用 5-1 会議室（さいたま市中央区新都心 1-1）

主 催：厚生労働省、経済産業省

共 催：(社)日本水道協会、(社)日本工業用水協会

## 【次 第】

開会の挨拶 厚生労働省 水道課長 石飛 博之

講 演 (13:00～14:20)

○水道事業経営について

厚生労働省水道課 水道計画指導室長 熊谷 和哉

○工業用水道事業における官民連携について

経済産業省産業施設課 工業用水道計画官 桑山 広司

○公民連携の推進について

(社)日本水道協会 水道技術総合研究所 主任研究員 太田 英雄

○工業用水における民間活力活用について

(社)日本工業用水協会 主幹 青柳 伸一

休憩(14:20～14:25)

事例紹介(14:25～14:50)

○埼玉県水道広域化の推進について

埼玉県保健医療部生活衛生課 主幹 木暮 昭彦

官民連携の提案・意見交換(14:50～16:00)

マッチングの場の開催(16:00～16:30)

閉会の挨拶 経済産業省産業施設課 工業用水道計画官 桑山 広司

(敬称略)